

事業所名 放課後等デイサービス エルビゾ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

7 日

法人（事業所）理念		光ある明日を見すえる								
支援方針		障がいの有無にかかわらず、就学時における大事な成長の機会を将来の自立の糧とし支援します。また地域イベントや課外活動などを通して、思い出や記憶に残るものを提供します。粗大運動と微細運動の両側面を鑑み集団・小集団・個別療育など課題や特性に配慮した、ひとりひとりにしっかり寄り添った個別支援の実現を目標としています。								
営業時間		11 時	00 分	から	19 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人 支 援	健康・生活	日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得、将来の進学や就労を考慮し身だしなみの整え方、交通機関などによる危機認知スキルの向上(実例や絵本を使用したSST)、感覚の特性への対応や特性に応じた感覚の導入をします。								
	運動・感覚	美術における画材など道具の使い方等を支援します。また粗大運動では座位の姿勢保持やストレッチ、専門職員による基本や応用動作能力の向上を促します。多種多様な自重による筋力トレーニングを主とし、サーキットトレーニング等を行います。								
	認知・行動	集団での活動や異年齢交流のなかで、適切な行動や発信をを習得の定着を支援します。見通しをあらかじめ伝え、タイマーを使用したスケジュール把握や時間認知発達を促す環境設定を行います。								
	言語 コミュニケーション	元気な挨拶やTP0に則した丁寧な言葉、相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を目指します。なお、絵本や教科書を使用した読み・書きに対する支援と同時に自己紹介やスピーチなどコミュニケーション手段の活用や興味を刺激します。								
	人間関係 社会性	集団や異年齢交流、むかし遊びやレクリエーションを通して自己理解や他者理解を深め「思いやり」の気持ちを育みます。								
家族支援		・連絡帳を通して発達状況や支援のニーズの確認 ・様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う			移行支援		・進学や就労を見すえ都度情報連携や相談援助 ・生活スキルの向上について助言を行う			
地域支援・地域連携		・利用相談支援事業所との連携 ・学校との情報共有			職員の質の向上		・年間を通じた研修、ディスカッション ・職員の各種勉強会や研修への参加			
主な行事等		・近隣商店街のイベントを通じた装飾作り ・夏休みなど長期休暇には外部講師によるワークショップやレクリエーションの開催								